

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	1	基本事務事業名	市単独事業(市道維持・局部改良)	事務事業名	市単独事業(市道維持・局部改良)	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月1日						
	部局名	産業建設部		課名	建設課		主務課長名	坂東 博		シート作成者名	島田 佳和						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4)市道の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市道														
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	より便利かつ快適・安全な生活道路を市民に提供することが目的です。													
			今年度														
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 測量設計																
	② 用地交渉・土地分筆登記																
	③ 工事発注・監督																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
	要望箇所施工実績	施工箇所(進行中含む)/要望箇所		%	目標		100	100	100	100							
					実績		20/29=69.0	21/38=55.3									
	道路改良率	改良済市道延長/市道総延長		%	目標		100	100	100	100							
					実績		61.3(H18.4.1)										
	道路舗装率	舗装済面積/市道総面積		%	目標		100	100	100	100							
		実績			89.6(H18.4.1)												
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	3	道路新設改良費		
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
		国庫支出金	0 千円		0 千円	0 千円											
		県支出金	0 千円		0 千円	0 千円											
		地方債	45,500 千円		25,500 千円	38,000 千円											
		その他特定財源	0 千円		千円	0 千円											
		一般財源	163,797 千円		195,523 千円	83,700 千円											
		計(A)	209,297 千円		221,023 千円	121,700 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費	3.090 人	18,907 千円	3.090 人	18,907 千円	3.090 人	19,416 千円									
		臨時・嘱託職種															
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
	全体事業費(A+B)		228,204 千円		239,930 千円	141,116 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合評価	○ 少ない	● 大きい	1.	2.	3.	4.	○ 少ない	● 大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ 少ない	● 大きい	1.道路法第16条(市町村道の管理は、その路線の存する市町村が行う。)により、道路管理者である市が実施主体の必要があります。 2.4mに改良された道路でない緊急自動車の出入り等に支障をきたすため、継続する必要があります。しかしながら、要望された中には緊急性が認められないものもあります。 3.要望にこたえられない場合、なぜそうなのか的確に説明できるように統一した基準(要望者数・B/C等)を作る必要があります。	○ 少ない	● 大きい							
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある		○ ない	● ある							
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	○ ある	● ない		○ ある	● ない							
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない		○ いる	● いない							
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	1.適切な工法を検討しています。 2.現場が異なるため内容のマンネリ化はありません。 3.ありません。 4.道路網の整備によって利便性は向上します。数値に現す必要はあるかもしれませんが。(移動時間の短縮等)	○ いえない	● いえる							
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる		○ いえない	● いえる							
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない		○ する	● しない							
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる		○ できない	● できる							
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	要望箇所を検討し、実施を決定した箇所については概ね工事できており、目標を達成できていると思います。	○ 目標に比べて劣っている									
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ あまり上がっていない		○ あまり上がっていない									
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 概ね達成している		● 概ね達成している									
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	● 十分達成している		○ 十分達成している									
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	● 高い	○ 適当	1.供用者が少なく効果に対して相対的にコストが高くなってしまっているところもあります。 2.国・県のノウハウを勉強する必要があります。 3.現在は適切だと感じますが、予算の変化によっては見直す余地はあります。 4.紙データを電子データのやりとりで換えるなどコスト削減の余地はあります。	○ 高い	● 適当							
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	● できる	○ できない		● できる	○ できない							
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない							
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	● ある	○ ない		● ある	○ ない							
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	1	B	4	4	3	1	B			
	今後の方向性	○ 拡大・充実	○ 現状維持	● 方法改善	○ 民間委託等		○ 拡大・充実	○ 現状維持	● 方法改善	○ 民間委託等				
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止			○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止					
当面の課題	施工箇所の抽出において、主観的な判断に頼っている面が大きい ため、要望者数や他の指標(B/C、現道の擁壁の危険判定等)を活用できるようにします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	現道の改良率の把握、要望者数・必要度のデータベース化が求められています。					道路の機能を維持し、市民生活の安心、安全を図ることは、必要です。実行計画に沿って事業を実施してください。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	基本事務事業名	市単独事業		事務事業名	阿波市橋梁点検調査業務		公的関与	3	シート作成日	平成21年6月8日		
	部局名	産業建設部			課名	建設課		主務課長名	坂東 博		シート作成者名	矢部 泰世		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画				事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 20 年 ~ 平成 25 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策 (4)市道の整備				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		阿波市内の橋梁										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	阿波市が管理する橋梁を適切に維持管理するために橋梁点検調査を行い、「長寿命化修繕計画」を策定するための基礎資料を整理します。										
			今年度	阿波市が管理する橋梁の点検調査を行います。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 委託業務により、橋梁の資料収集・整理を行い、現地踏査及び点検調査を行う。													
	②													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標				
	橋梁点検進捗率		点検済橋梁数/点検橋梁 全数		%	目標		20.5		40	100			
						実績		20.5						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8 土木費		項	2 道路橋梁費		目	3 道路新設改良費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	9,521 千円	9,000 千円								
		一般財源		0 千円	288 千円	1,000 千円								
	計(A)		0 千円	9,809 千円	10,000 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.000 人	0 千円	0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,257 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		0 千円		11,033 千円		11,257 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	安全性の確保のため、橋梁の点検は欠かせません。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる	移動手段確保にとって必要な業務です。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	早期実施が求められています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	長寿命化修繕計画を早期に策定して臨みます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	橋梁点検調査を実施し、その点検資料をもとに長寿命化修繕計画を策定します。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	年次計画を立て橋梁の点検調査を行います。					橋梁点検を早期に終了し、長寿命化修繕計画、橋梁修繕工事へと事業をつなげてください。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	基本事務事業名	交通安全施設等整備事務	事務事業名	交通安全施設等整備事務	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月1日		
	部局名	産業建設部		課名	建設課	主務課長名	坂東 博		シート作成者名	島田 佳和		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策) 2. 安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (8)交通安全・防犯体制の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策 (2)交通安全施設等の整備充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市道の区画線、ガードレール、カーブミラー等の交通安全施設									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	道路からの転落等の事故防止、また区画線・カーブミラーの新設・補修により交通事故の低減をはかります。								
			今年度									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 路肩修繕工事											
	② 区画線新設・補修											
	③ ガードレール新設											
	④ カーブミラー新設・補修											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標			
	要望箇所施工実績		施工箇所/要望箇所		%	目標 100	100	100	100			
	交通事故発生件数				件	実績 13/13=100	8/9=88.9					
						目標 0	0	0	0			
						実績 663						
						目標						
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	3 交通安全対策事業費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考					
		国庫支出金		9,476 千円	8,771 千円	9,000 千円						
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円						
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円						
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円						
		一般財源		1,605 千円	2,423 千円	2,200 千円						
	計(A)		11,081 千円	11,194 千円	11,200 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.500 人 3,059 千円	0.500 人 3,059 千円	0.500 人 3,142 千円						
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円								
全体事業費(A+B)		14,140 千円		14,253 千円	14,342 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	1.公的施設の管理であり、市で実施しないと公平性は確保できません。 2.危険箇所は多く、緊急性はあります。 3.施工箇所は、要望箇所・パトロールで発見した危険箇所の中から主観的に判断しているので、客観的な危険度・必要度の指標が必要と思われます。 4.要望があり、ニーズの低下はみられません。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	1.内容は設置指針等に準拠しており適切です。 2.要望箇所は新たに追加されるため、マンネリ化はありません。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	要望箇所への対応は概ね達成しています。しかしながら、その他にも危険な箇所は数多くあり、これらの必要度を把握し、目標を設定・判定する必要があります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	山間部など、供用者が少ない箇所においてはコストが相対的に高くなる箇所もあります。しかしながら、人命にかかわる事業であり、コストだけで判断しかねる部分もあります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	要望箇所への対応のみではなく、現状の危険箇所を把握し、客観的に必要度が高い箇所への施工を優先的に行うようにします。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	道路の供用者数・柵のない場合の危険度(転落したら死亡?怪我?)などから必要度の指標を作成し、具体的な目標を設置します。					改革案、実行計画に沿って事業を進めてください。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	基本事務事業名	4 地方道路交付金事業	事務事業名	伊勢山王線改良工事	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日				
	部局名	産業建設部		課名	建設課		主務課長名	坂東博						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)			4. 生活基盤の充実したまちづくり		実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)			(3)道路・交通網の整備		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 25 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策			(4)市道の整備		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		一定の地域で、その地域の課題に対し一体的に行われる複数の道路整備に交付金を交付させる。										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	県道船戸切幡線～市道阿讃山麓線全長1600mを全幅(歩道込)10mに改良します。									
				今年度	柳谷との交差分の工事(道の拡幅と柳谷の改修を併用して行います。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 地元からの要望を集約し行政が検討し事業計画の立案													
	② 地元説明会、道路詳細設計、土地鑑定、補償物件委託													
	③ 用地交渉、境界立会、登記事務													
	④ 工事積算、工事発注、現場監督													
	⑤ 工事精算、検査													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	事業計画消化率		工事実施区間/施行予定区間		%	目標	70	75	75	100				
						実績		68.75						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会計	一般会計			款	8 土木費		項	2 道路橋りょう費		目	4 地方道整備事業費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考							
		国庫支出金		35,750 千円		11,000 千円								
		県支出金		0 千円		0 千円								
		地方債		26,500 千円		8,000 千円								
		その他特定財源		0 千円		0 千円								
		一般財源		2,750 千円		1,000 千円								
	計(A)		65,000 千円		20,000 千円		60,000 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,283 千円					
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		71,119 千円		26,119 千円		66,283 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明	二次評価	
							少ない	大きい		少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	旧阿波町地区は、大きな南北線がない。伊勢山王線が貫通すれば、久勝地区の南北の流れがよくなる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	円滑な通行が確保されます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	現在約七割完成しています。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	通学路、農耕路として効率良く活用できます。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	当初設計より15年たちようやく7割完成しましたが、その間パイプ配管など、用排水の施設工事が進み、設計の変更の必要性がでてきています。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	改革案は特にありません。					生活幹線道の整備は必要不可欠でありますので、引き続き整備に努めてください。				
委員会指摘事項											

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	基本事務事業名	地方道路交付金事業	事務事業名	日吉興崎線改良工事(交付金)	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月9日	
	部局名	産業建設部		課名	建設課		主務課長名	坂東博			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等
	総合計画	基本構想(政策) 4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了			
		基本計画(施策) (3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 14 年 ~ 平成 25 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし	
		主要施策 (4)市道の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路改良工事区間周辺住民・市場中学校生徒及びその保護者・市場福祉センター施設利用者							
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	道路幅員を広げることで車両の対向を容易にし、歩道を併設することで中学校生徒通学時の自転車及び歩行者の安全を確保します。							
			今年度								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)										
	① 業務委託による詳細図面の作成										
	② 地元用地関係者及び近隣住民に対する事業説明										
	③ 用地買収及び補償物件等用地関係者との交渉										
	④ 工事の施工										
	⑤										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標		
	路線の改良率		改良済延長/事業区間延長		%	目標	26%	26%	26%	100%	
						実績	26%	20%			
						目標					
						実績					
						目標					
実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	8 土木費	項	2 道路橋梁費	目	4 地方道整備事業費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考			
		国庫支出金		4,950 千円	6,000 千円	6,000 千円					
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円					
		地方債		3,600 千円	3,800 千円	3,800 千円					
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円					
		一般財源		450 千円	200 千円	200 千円					
	計(A)		9,000 千円	10,000 千円	10,000 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.160 人 979 千円	0.160 人 979 千円	0.160 人 1,005 千円					
		臨時・嘱託職種		保育士							
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円							
全体事業費(A+B)		9,979 千円		10,979 千円		11,005 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	本区間沿線には南北の幹線道路がなく、円滑な交通の実現のために必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	現計画幅員までの道路は必要ないと思われるが、本路線は通学道路でもあり歩道等を整備することにより安全面の整備が図れます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	用地関係者に測量の承諾を得て測量設計業務を進めているが、一部関係者の承諾を得られていない箇所があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	国費事業の採択の関係でやむを得ないが、交通量等から考えると道路規格(2車線道路)が高いです。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	用地買収が難航している区間の交渉打開が当面の課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	現行は事業採択が行われた後に用地関係者に対して事業説明を行うケースが大半であり、結果用地交渉が難航し事業がスムーズに進まない箇所があるため、採択を受ける前に事業説明を十分に言い用地関係者の理解を得た上で進めます。					道路沿線に中学校、公民館、福祉施設があり、地域の生活幹線道路でもありますので、引き続き事業実施に努めてください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	7	基本事務事業名	地方道路交付金事業	事務事業名	中央東西線自歩道改良工事	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日			
	部局名	産業建設部		課名	建設課	主務課長名	坂東博		シート作成者名	森友邦明				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策) (3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 15 年 ~ 平成 25 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策 (5)環境と人にやさしい道路空間づくり				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		一定の地域で、その地域の課題に対し一体的に行われる複数の道路整備に交付金を交付させる。										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	全長1500m、久勝地区に市道中央東西線北側に自転車歩道3.5mを付けます。									
				今年度	昨年、用地交渉終了した部分4工区改良予定です。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 地元からの要望を集約し行政が検討し事業計画の立案													
	② 地元説明会、道路詳細設計、土地鑑定、補償物件委託													
	③ 用地交渉、境界立会、登記事務													
	④ 工事積算、工事発注、現場監督													
	⑤ 工事精算、検査													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	事業計画消化率		工事実施区間/施行予定区 間		%	目標	75	85	90	100				
						実績	75	85						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	4	地方道整備事業費
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	27,500 千円		44,000 千円		27,500 千円							
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	20,000 千円		32,000 千円		20,000 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	2,500 千円		4,000 千円		2,500 千円							
		計(A)	50,000 千円		80,000 千円		50,000 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.000 人	0 千円	1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,283 千円						
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		50,000 千円		86,119 千円		56,283 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	中央東西線は阿波中、久勝小、阿波西高校の通学路となっており、安全な通学のため必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	安全面に関しとても有効です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	現在約七割完成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	通学路、農耕路として効率良く活用できます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	用地難航場所の交渉が当面の課題です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	改革案は特にありません。					沿線には、市役所、幼小中高の学校や公民館等の公共施設及び企業等もありますので、通勤、通学の利用者が多くいます。市民の安全確保の点からも整備は必要でありますので、用地関係者の理解を求めて事業の推進を図ってください。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	9	基本事務事業名	辺地対策事業		事務事業名	一ノ瀬引地線改良工事		公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	産業建設部			課名	建設課		主務課長名	坂東博		シート作成者名	森友邦明			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画				事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 16 年 ~ 平成 30 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし					
		主要施策 (4)市道の整備				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等 辺地に係る公共施設の総合整備の特別措置の法律					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		辺地を包括する市町村は、計画的な整備を促進するため必要な財政上特別措置等を定め、その他地域との生活水準の格差を是正を図ることを											
		目的(どういふ状態にしたいのか)	最終的	本線は、北久保集落の幹線であり県道志度山川線を経由し阿波市中心部につながる主要路線だが路肩が土羽で幅員が狭く車の対向もできない状態であるため、この路線の幅員をW=4.0mの道路改良を行い地域の活性化を図ります。											
			今年度	平成16年より実施しているこの路線、今年も昨年の継続により、延長100m予定しています。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 地元からの要望を集約し行政が検討し事業計画の立案														
	② 地元説明会、道路詳細設計、土地鑑定、補償物件委託														
	③ 用地交渉、境界立会、登記事務														
	④ 工事積算、工事発注、現場監督														
	⑤ 工事精算、検査														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	事業計画消化率		工事実施区間/施行予定区間		%	目標	20	25	30	100					
						実績	20	25							
						目標									
						実績									
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8 土木費		項	2 道路橋りょう費		目	5 辺地対策事業費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金	0 千円		0 千円	0 千円									
		県支出金	0 千円		0 千円	0 千円									
		地方債	25,378 千円		22,000 千円	22,000 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円									
		一般財源	0 千円		0 千円	0 千円									
	計(A)		25,378 千円		22,000 千円	22,000 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,283 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		31,497 千円		28,119 千円	28,283 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	伊沢谷50世帯の幹線道路ではありますが、山間部の工事のためコスト的に割高です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる	車の対向ができる幅員4.0mで住民には喜ばれています。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえなし	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	平成16年より改良しているが、延長が長いためまだ20%程度です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	コストが高くなっています。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	予算との戦いです。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	3年おきに実施計画書を作成します。					辺地対策事業は、地域間の生活水準の格差是正を図るための事業です。予算が減少傾向にありますので、計画的、効率的な事業推進に努めてください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	—	10	基本事務事業名	辺地対策事業		事務事業名	立割1号線改良工事		公的関与	3	シート作成日	平成21年6月10日		
	部局名	産業建設部			課名	建設課		主務課長名	坂東 博		シート作成者名	森友邦明				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策) 4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画				事業の開始・終了						
		基本計画(施策) (3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 20 年 ~ 平成 30 年 <input type="checkbox"/> 期間設定なし						
		主要施策 (4)市道の整備				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等 辺地に係る公共施設の総合整備の特別措置の法律						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		辺地を包括する市町村は、計画的な整備を促進するため必要な財政上特別措置等を定め、その他地域との生活水準の格差を是正を図ることを												
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	本線は、立割集落の幹線であり、県道志度山川線を経由し阿波市中心部につながる主要路線ですが、路肩が土羽で幅員が狭く車の対向もできない状態です。この路線の幅員をW=4.0mの道路改良を行い地域の活性化を図ります。												
			今年度	今年は二年目で測量設計と工事100mを行う予定です。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 地元からの要望を集約し行政が検討し事業計画の立案															
	② 地元説明会、道路詳細設計、土地鑑定、補償物件委託															
	③ 用地交渉、境界立会、登記事務															
	④ 工事積算、工事発注、現場監督															
	⑤ 工事精算、検査															
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
	事業計画消化率		工事実施区間/施行予定区 間			目標		10	15	100						
						実績		10								
						目標										
						実績										
						目標										
実績																
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8 土木費		項	2 道路橋りょう費		目	5 辺地対策事業費		
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考									
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円										
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円										
		地方債		0 千円	17,300 千円	17,300 千円										
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円										
		一般財源		0 千円	0 千円	0 千円										
	計(A)		0 千円	17,300 千円	17,300 千円											
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.000 人	0 千円	1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,283 千円							
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
全体事業費(A+B)				0 千円	23,419 千円	23,583 千円										

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	立割20世帯の幹線道路ではありますが、山間部の工事のためコスト的に割高です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	車の対向ができる幅員4.0mで住民には喜ばれています。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	平成20年より改良しているが、延長が長いためまだ2%程度です。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	コスト的に割高になっています。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	予算との戦いです。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	3年おきに実施計画書を作成して臨みます。					辺地地区と他の地域の生活水準の格差是正のための事業であるとともに、生活幹線道路の整備でもある本道路の整備は必要です。引き続き事業実施に努めてください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	11	基本事務事業名	し尿処理場周辺対策事業		事務事業名	排水路改良工事		公的関与	3	シート作成日	平成21年6月9日				
	部局名	産業建設部			課名	建設課		主務課長名	坂東博		シート作成者名	住友浩生					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)				4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画				事業の開始・終了			
		基本計画(施策)				(3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 17 年 ~ 平成 年 <input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策				(4)市道の整備				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等			
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		事業対象の市道													
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	排水路改良工事を行います。												
				今年度													
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	① 対象路線の排水路改良工事の施工																
	②																
	③																
	④																
	⑤																
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標							
	市道の改良延長		本事業により改良が行われた区間の延長		m		目標	690m	430m	450m	100%						
							実績	690m	930m								
							目標										
							実績										
							目標										
						実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8 土木費		項	2 道路きょうりょう費		目	6 周辺対策事業費			
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円											
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円											
		その他特定財源		65,300 千円	72,000 千円	0 千円											
		一般財源		0 千円	0 千円	0 千円											
	計(A)		65,300 千円	72,000 千円	0 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.600 人	3,671 千円	0.600 人	3,671 千円	0.600 人	3,671 千円								
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円										
全体事業費(A+B)		68,971 千円		75,671 千円		3,671 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	し尿処理場には新たに上板町も搬入しており、以前にも増して施設が重要となっています。このような状況下、地元の理解を得る為にも一層の事業推進が求められています。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	他に類似した事業は無く、事業の推進により、十分に地元住民の理解が得られており、施設の運営に貢献しています。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	要望箇所については、計画に基づき地元住民の要望を踏まえながら工事を実施できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	事業費は全額上板町による負担となっている。また、指名競争入札により、コストの低減を図っています。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	上板町との契約が平成21年度迄であるため、事業計画に基づき適宜工事を行います。また、負担金で賄われるという事業の性質から地元要望が比較的多いため、まずは当初計画に沿って各工事を完成する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	地元協議会と連携して、当初計画に基づいて工事を完成させます。					地元協議会と要望調整を図りつつ、周辺地域の環境整備に努めてください。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	基本事務事業名	火葬場周辺対策事業	事務事業名	道路改良工事	公的関与	3	シート作成日	平成21年6月9日	
	部局名	産業建設部		課名	建設課	主務課長名	坂東博		シート作成者名	住友浩生	
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 4. 生活基盤の充実したまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (3)道路・交通網の整備			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策 (4)市道の整備			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	事業対象の市道								
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	道路改良工事、舗装工事を行います。							
			今年度								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)										
	① 対象路線の道路改良工事の施工										
	② 対象路線の舗装工事の施工										
	③										
	④										
	⑤										
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標		
	市道の改良延長		本事業により改良が行われた区間の延長		m	目標	90m	120m	130m	100%	
						実績	90m	122m			
	市道の舗装工事		本事業により舗装が行われた区間の延長		m	目標			550m		
						実績					
						目標					
					実績						
DO	予算費目	会計	一般会計			款	8 土木費	項	2 道路きょうりょう費	目	6 周辺対策事業費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考				
		国庫支出金	0 千円		0 千円	0 千円					
		県支出金	0 千円		0 千円	0 千円					
		地方債	9,500 千円		9,500 千円	9,500 千円					
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円					
		一般財源	500 千円		500 千円	500 千円					
		計(A)	10,000 千円		10,000 千円	10,000 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,059 千円	0.500 人	3,059 千円	0.500 人	3,059 千円			
		臨時・嘱託職種									
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
全体事業費(A+B)		13,059 千円		13,059 千円	13,059 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	火葬場周辺住民の道路改良に対する要望は依然として多く、まだ着工できていない工事を含め継続した事業が強く求められています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	火葬場の必要性から見ても、地元住民への対策事業は当然であり、現在地での継続した火葬場運営のためには大変有効と思われます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	要望箇所については、精査した上で工事を実施しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	指名競争入札により、コストの低減を図っています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	地元からの多様な要望を受ける中、限られた予算を有効活用して住民ニーズに最大限応えるために、要望のより一層の精査が必要であります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	工事箇所 zu 若干の偏りがあるように思われるので、要望をまとめて、実施地域に偏りのないように地図などで管理し計画します。					火葬場の設置に際して地元の条件であります、毎年10,000千円の予算で周辺地域の環境整備を進めていく事業でありますので、今後も地元協議会との調整、協議を図りながら事業実施に努めてください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	基本事務事業名	市営住宅管理事務		事務事業名	市営住宅入居者募集事務		公的関与	7	シート作成日	平成21年6月4日			
	部局名	産業建設部			課名	建設課		主務課長名	坂東博		シート作成者名	友行義博			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 4. 生活基盤の充実したまちづくり					実施計画			事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (2)住宅施策の推進					<input checked="" type="radio"/> 1 該当			平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策 (5)市営住宅の整備					<input type="radio"/> 2 非該当			根拠法令等		公営住宅法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市営住宅入居希望者、市民											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	公営住宅の本来の目的であります、住宅に困窮する低所得者等に低廉な家賃で住宅供給を行います。										
				今年度	市民を対象に公募を行い、公平性の観点から公開抽選で入居者を決定します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 市営住宅入居募集に係る広報(広報紙、ケーブルテレビ、市ホームページ等)														
	② 入居申込み受付														
	③ 入居者認定審査														
	④ 公開抽選(入居者決定)及び入居手続き														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	市営住宅入居率		入居戸数/管理戸数-政策空家		%		目標	100	100	100	100				
							実績	98.2	98.6						
							目標								
							実績								
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8 土木費		項	4 住宅費		目	1 住宅管理費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源		0 千円	0 千円	0 千円									
	計(A)		0 千円	0 千円	0 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,257 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,224 千円		1,224 千円		1,257 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	現在管理している市営住宅を運用し、住宅に困窮する低所得者等に生活の安定化を図る入居者募集事務は必要不可欠です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	公募～公開抽選の入居者募集事務の流れは公平性の観点から適切な手段と思われます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	2月、7月の年2回入居者募集を行い、1回あたり5～10戸の募集を実施しており、退去者との関係から概ね適切な運用ができていると思われます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	退居により空き家が発生した場合は、入居要望に応えられるよう速やかに修繕等を行っていますが、老朽化に伴い経費が増加傾向にあります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	近年、経済・雇用情勢の悪化などで公営住宅に対する関心が高まり、応募者数が年々増加傾向にあり入居要望に応えきれない状態です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	退居により空き家が発生した場合は、予算及び老朽度合いの関係もありますが、可能な限り修繕を行い募集対象にするよう努めていきます。					市営住宅に対する需要(入居希望)はたいへん多くなっています。住宅に困窮する低所得者に低廉な家賃で住宅を提供するという目的に沿って、公平な公開抽選による入居者の決定手順は必要です。今後も事務事業の継続を行ってください。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	—	14	基本事務事業名	市営住宅管理事務	事務事業名	市営住宅管理事務	公的関与	7	シート作成日	平成21年6月4日			
	部局名	産業建設部			課名	建設課		主務課長名	坂東博		シート作成者名	友行義博			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画				事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (2)住宅施策の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策 (5)市営住宅の整備				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等		公営住宅法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市営住宅入居者											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	所管する市営住宅を適正に管理し、入居者に良好な住環境を供給します。										
				今年度	予算の範囲内で適切な修繕管理に努め、良質な市営住宅環境を維持します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 市営住宅の老朽化に伴う修繕														
	② 団地内の市有地維持管理														
	③														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	修繕率		修繕戸数/管理戸数		%	目標	0	0	0	0					
						実績	57	60							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	4	住宅費	目	1	住宅管理費
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考									
	直接事業費	国庫支出金	2,120 千円		675 千円		0 千円								
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円								
		その他特定財源	70,093 千円		53,363 千円		45,684 千円								
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円								
		計(A)	72,213 千円		54,038 千円		45,684 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.500 人	15,297 千円	2.500 人	15,297 千円	2.500 人	15,709 千円							
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		87,510 千円		69,335 千円		61,393 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	市営住宅の6割近くが耐用年数を経過しており、老朽化が進んでいます。適時適切な修繕対応と併せて計画的な改修や修繕工事も必要となっています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	老朽化する市営住宅の修繕費は年々増加せざるを得ない状況です。コスト面を考慮しながら可能な維持保全を図っています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	限られた予算内での対応で、入居者からの要請には十分対応できない状況ですが、緊急度合いにより適切な修繕を行っています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	修繕費が家賃収入の約6割を占める状況にあり、建物の老朽化に伴い維持管理コストも上昇しています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	良好な状態で市営住宅を供給するためには、施設・設備の修繕は欠かすことのできない業務です。より計画性を持ちコストの縮減を図る必要もあります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	市営住宅の老朽化対応や効率的な管理運営方法を団地毎に検討し、建替え、用途廃止など具体的に方向性を見出す必要があります。					施設は老朽化していますので、出来るだけ良好な状態に管理することは必要です。計画的な修繕工事の実施等、引き続き管理に努めてください。							
	委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	基本事業事業名	市営住宅管理事務	事業事業名	市営住宅使用料徴収事務	公的関与	7	シート作成日	平成21年6月4日		
	部局名	産業建設部		課名	建設課	主務課長名	坂東博	シート作成者名	友行義博			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	4. 生活基盤の充実したまちづくり			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(2)住宅施策の推進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年 ~ 平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策	(5)市営住宅の整備			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	公営住宅法				
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市営住宅入居者									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	市営住宅使用料の徴収率向上です。								
			今年度	住宅使用料納付を促進するとともに、滞納者に対しては督促・催告を行うとともに臨戸徴収を継続的に実施します。また、連帯保証人へ納付指導依頼など徴収強化を図ります。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なものを5つまで)											
	① 督促・催告・臨戸徴収の実施											
	② 滞納事務整理の手順の明確化											
	③ 高額滞納者に対する徴収強化(本人及び連帯保証人相談・指導)											
	④ 悪質な長期滞納者に対しては、法的措置の検討(弁護士相談・手順確認)											
	⑤											
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標			
	徴収率(現年)	徴収額／調停額	%	目標	78.5	79.5	80	81				
				実績	76.6	81.1						
	徴収率(過年)	徴収額／調停額	%	目標								
				実績	8.6	10						
					目標							
				実績								
DO	予算費目	会計	一般会計			款	8 土木費	項	4 住宅費	目	1 住宅管理費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考					
		国庫支出金	0 千円		0 千円	0 千円						
		県支出金	0 千円		0 千円	0 千円						
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円						
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円						
		一般財源	348 千円		250 千円	300 千円						
		計(A)	348 千円		250 千円	300 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,119 千円	1.000 人	6,283 千円				
		臨時・嘱託職種										
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円				
	全体事業費(A+B)		6,467 千円		6,369 千円	6,583 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	住宅使用料の負担の公平性を図る必要があるため、徴収率の向上を図る必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	長期や悪質な滞納者に対するの徴収対策として法的措置の導入も視野に入れ、公平性の確保を図る必要があります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえない	<input type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	臨戸徴収等で徴収率が上向きつつありますが、過年度分や高額滞納者からの徴収など課題は山積しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	費用を掛ければ効果が上がる性質の類ではありませんが、実施手段の改善を図る必要はあります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	3	3	4	A	4	4	3	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	臨戸徴収や納付指導に努めた結果、徴収率の向上が図られていますが、依然として滞納者が多く徴収強化を図る必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	滞納者に対して法的措置等を行う前段で、納付指導や連帯保証人へ依頼など十分な対応が求められます。					臨戸訪問等による徴収に努めてください。改革案、実行計画に沿った事業取り組みを考えてください。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	基本事務事業名	市営住宅管理事務		事務事業名	市営住宅整備事務		公的関与	7	シート作成日	平成21年6月4日			
	部局名	産業建設部		課名	建設課		主務課長名	坂東博		シート作成者名	友行義博				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(2) 住宅施策の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 17 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策		(5) 市営住宅の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		公営住宅法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市営住宅入居者											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	所管する市営住宅を適正に管理し、入居者及び市民に良好な住環境を供給します。											
			今年度	空き家となった市営住宅の改修を効率的に実施します。 地域住宅交付金制度(国費)を活用した火災警報器の全戸設置や外壁及び屋上防水を計画的に実施します。											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 空き家の改修														
	② 火災警報器の全戸設置														
	③ 整備方針の策定														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	市営住宅入居率		入居戸数/管理戸数-政策空家		%	目標	100	100							
							実績	98.2	98.6						
						目標									
							実績								
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	8	土木費	項	4	住宅費	目	1	住宅管理費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金		23,287 千円	0 千円	5,823 千円									
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源		32,319 千円	4,800 千円	12,490 千円									
	計(A)		55,606 千円	4,800 千円	18,313 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.500 人	3,059 千円	0.500 人	3,059 千円	0.500 人	3,142 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		58,665 千円		7,859 千円		21,455 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	住宅に困窮する低所得者は依然多く、現在の住居ニーズに対応した市営住宅の整備は必要な状況です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市営住宅の住環境を整備することは入居者のみならず、周辺地域の住環境にも良い影響を与るとともに、集約化による管理運営は大きな効果もあります。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	既存の中層団地の長寿命化による外壁及び防水工事等は年次的に整備を行う必要があります。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	建替えによる整備に際しては、民間活力の導入や家賃補助制度などの新しい手法の検討を行う必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	3	1	B	3	4	3	1	B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	73団地、1,053戸の市営住宅のうち、耐用年数30年を超えた住宅が610戸、全体の58%を占めており、改修・改善などの対応が迫られています。整備計画の策定を行うとともに、民間活力の導入や用途廃止など効率的な運営方法の検討が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	近い将来老朽化した住宅が一斉に更新時期を迎えることになるため、団地毎に整備目標年を定め、総合的な計画策定に向け検討・準備を行います。					住宅行政の方向性の確立が必要と考えます。改革案、実行計画に沿った事業実施を考えてください。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	17	基本事務事業名	道路台帳整備事務	事務事業名	道路台帳整備事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月1日				
	部局名	産業建設部		課名	建設課	主務課長名	坂東博	シート作成者名	吉川和宏						
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (3)道路・交通網の整備				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (1)総合的な道路整備計画の策定				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		道路法・地方交付税法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路台帳											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	電子化することにより、統合型GISの基盤データに利用する事で、今後の行政内部のICT環境に役立てます。										
				今年度	平成19年度・20年度で、航空写真撮影・道路台帳平面図・現況平面図・網図・各種帳票の統一を行い、かつ電子化を行いました。旧4町時代の、修正部分と平成19年度・20年度の改良部分を電子化します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なものを5つまで)														
	① 庁内利用(建設課・税務課等)航空写真撮影・デジタルオルソ画像作成														
	② 道路台帳平面図整備(旧4町修正部分、H19・H20改良部分)														
	③ 道路台帳調書整備(旧4町修正部分、H19・H20改良部分)														
	④ 路線の見直し														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内容 の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
			台帳整備のため指標設定 になじまない。		目標										
					実績										
					目標										
					実績										
					目標										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	8	土木費	項	2	道路橋りょう費	目	1	道路維持費	
			平成	19	年度決算	平成	20	年度決算	平成	21	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			24,328	千円			23,657	千円			0	千円	
		県支出金			0	千円			0	千円			0	千円	
		地方債			0	千円			0	千円			0	千円	
		その他特定財源			0	千円			0	千円			0	千円	
		一般財源			0	千円			0	千円			35,000	千円	
		計(A)			24,328	千円			23,657	千円			35,000	千円	
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000	人	6,119	千円	1.000	人	6,119	千円	1.000	人	6,119	千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)				30,447	千円			29,776	千円			41,119	千円		

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	平成19年度・20年度で、旧4町のデータの統一はできましたが、旧4町時代での、修正部分と平成19年度・20年度の改良部分を電子化することで、さらに完成度の高いシステムとなり、より高い住民サービスができます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	平成19年度・20年度で、旧4町のデータを統合し、電子化する事により、基盤データができましたが、修正部分と平成19年度・20年度の改良部分を電子化することで、今後の目的に利用できます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	現在の段階では、十分に目標は達成出来ます。今後は、このデータを利用する必要性があります。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	コスト・予算等は妥当です。今後データを利用することで、効率効果が期待できます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	4	4	A	4	4	4	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	旧土成町に関してはデジタル化されるが、残り3町についてはデジタル化・路線の見直しによる阿波市としての統一します。統合型GISの基盤データとしての利用を行います。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	年々最新の道路情報を反映した台帳を整備することによりデジタル化を実施。基準点(測量)位置管理等を行い、道路工事に役立ってます。上・下水道、附属物(電柱・ケーブルTV柱・占用物等)の調査データ作成、管理を行います。					阿波市として統一した道路台帳による道路管理に努めてください。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	23	—	18	基本事務事業名	法定外公共物管理事務	事務事業名	法定外公共物管理事務	公的関与	4	シート作成日	平成21年6月1日				
	部局名	産業建設部			課名	建設課		主務課長名	坂東博		シート作成者名	吉川和宏				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策) 4. 生活基盤の充実したまちづくり				実施計画			事業の開始・終了							
		基本計画(施策)				<input type="radio"/> 1 該当			平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当			根拠法令等		法定外公共物の管理に関する条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		道路、水路等の用地を使用する者												
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	国有財産である法定外公共物が市に移管されたため、法定外公共物の管理に関する条例を制定し管理と負担の適正化を図っている ところであります。												
			今年度													
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 境界立会の申請があり、現地立会をし、境界確定書を受理した後、用途廃止申請の提出を受け、防災対策課へ引き継ぐ。															
	② 里道・水路の敷地を占有したい者や、出入口の整備や排水孔設置等で工事したい者に申請を義務付け管理基準の範囲内で許可を与える。															
	③ 電柱等の占有者から条例に基づく使用料(一般財源)を徴収することで、利用と負担の公平を図る。															
	④															
	⑤															
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	境界立会件数				件	目標										
						実績	53	45								
	用途廃止件数				件	目標										
						実績	9	10								
						目標										
					実績											
DO	予算費目	会 計			款	8 土木費		項	2 道路橋りょう費		目	1 道路維持費				
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考										
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円									
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円									
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		一般財源	0 千円		0 千円		0 千円									
		計(A)	0 千円		0 千円		0 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,059 千円	0.500 人	3,059 千円	0.500 人	3,059 千円								
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円									
全体事業費(A+B)		3,059 千円		3,059 千円		3,059 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	道路・水路等の管理上占有や利用に対する許可制は必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ	管理と利用者負担を明確にします。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	受益者負担の適正化に努めます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	電算化等されておらず、効率性やコストの削減はできません。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	受益に対する負担の公平化を図るため、管理と負担の適正化を行うことが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	受益者負担の適正化を図るため国等の道路占用料制度の動向を把握し、占用料の改訂に合わせて占用料等の見直しを行います。					改革案、実行計画に沿った事業実施を検討してください。							
委員会指摘事項														